

# 一宮市は 中核市へ

一宮市は、市制施行100周年を迎える2021(令和3)年4月の中核市移行を目指しています。中核市に関するいろいろな情報を紹介します。

## 第14回 中核市になると、ここが変わる！ 保健衛生分野③

### 保健所で専門職が活躍

市が保健所を開設することで、医師・獣医師・薬剤師・保健師・管理栄養士・歯科衛生士などの高い技術と幅広い知識を持った専門職が市職員として身近に活躍し、市民の皆さんの健康と安全を守ります。

### 感染症へ迅速に対応

結核などの感染症の患者のサポートを市が担います。また国や医療機関からの情報が市へ直接入るようになり、新型コロナウイルスなどの健康危機にも素早く対応できます。



### 保健所に配置する主な専門職

医 師	保健所長(保健所の統括)など
獣医師・ 薬 剤 師	飲食店やスーパーなど食品に関する施設、公衆浴場や美容所など環境衛生に関する施設の監視・指導など
保 健 師	妊産婦のほか、乳幼児から高齢者までの健康づくりに関する相談・支援など
管 理 栄 養 士	栄養や食生活を通じた健康づくりに関する相談・指導など

【問】 中核市移行推進課 ☎(85)7003

## 市内の養蜂家を 市長が訪問

一宮市養蜂組合の組合長・伴泰男さん(右写真)は、組合員の野々垣文子さん、渡辺雅仁さんと共に、市の特産品である「福来蜜」を生産しています。「福来蜜」は、5～6月に咲くクログネモチの花から採れる蜂蜜で、クログネモチの別名の「フクラ」からヒントを得て命名されました。採蜜時期が1年で2～3週間に限られている希少なブランド蜂蜜です。



「福来蜜」は、2年連続でゴディバのバレンタイン限定チョコレートにも使用されました。

今夏から新たに、名神高速道路の尾張一宮パーキングエリア(下り。一般道からも入場可)で、福来蜜ソフトクリームが発売され、新たな「福来蜜」ブランドを用いた商品が誕生しました。